北海道ふるさと美唄応援団フェスタ 2024 in 原宿レポート

こんにちは!ふるさと美唄応援団事務局です。

11月3日(日)に LIFORK 原宿で北海道ふるさと美唄応援団フェスタ in 原宿を開催! 大きなトラブルもなく無事にイベントを終えることができました。

ご来場いただきました皆さま、ご協力いただきましたスタッフの皆さま、誠にありがとうございます。

前日の雨が心配でしたが、当日は晴天のもとイベントを行うことができました。 来場者は約 800 名と大盛況!オープニングセレモニーでは人の入りがちょっと心配でした が、外で誘客してくれている職員のおかげで午前中は会場がお客さまでいっぱいに…。







会場の様子

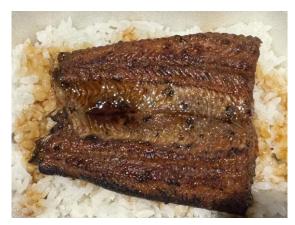
特に人気だったのが、5つの版を押すと美唄の名所の絵になるスタンプラリー。 150名限定で完成したら美唄銘菓をお渡ししていたのですが、あっという間に終了してしまい、唖然としてしまいました。

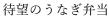
スタンプラリーは、昨年抽選会ブースに人が集中し、他のブースに行ってもらえなかったことから考え付いたのですが、思った以上に効果的で数多く外国人の方も参加されており、とても驚きました。次にイベントをする際には景品数や参加方法の表示を見直さねば…ですね。

販売ブースでは協力隊や雪屋媚山商店様に出店いただき、美唄の新米や焼き鳥などの特産 品、そしてイベントで初の出品となる「雪うなぎ弁当」を販売いただきました。

雪うなぎについて詳細はこちら↓↓

https://yukiunagi.wdc.co.jp/







地域おこし協力隊物産販売ブース

美唄で働いている職員たちも興味津々で購入! うなぎが柔らかくて美味しい!そして何よりお米が美味しい! 会場内でも多くのお客様が雪うなぎに舌鼓を打っていました。

そんなうなぎのお供に Bimake のハスカップドリンクも購入される方が多く、試飲のハスカップミルクを飲んだあとにそのまま購入されるお客様も多く見られました。

そしてそのまま隣の新米試食ブースへ流れていき、美唄の新米を味わっていただきました。会場の電力の都合上、ななつぼしとおぼろづきを両方炊飯することが難しく、片方ずつ炊いて提供していました。MC の松谷パーソナリティが「新米が炊けたよー!」とアナウンスするやいなや新米ブースに人が殺到。抽選会ブースから見ていたのですが、動線の心配をするくらい一時人が集まりました。また、新米と一緒に試食してもらったのがスタンドブルーファーム() さんが新商品として発売されたにんにくラー油。こちらも協力隊ブースで販売していたのですが、大人気であっという間に完売してしまいました…。試食の効果はすごいですね。

販売ブースのほかにも、日本理化学工業さんのキットパスを使ったお絵描きブースや、プログラミング体験ができる PITAAAN! の体験ブースも出展いただきました。

昨年親子連れの方が多かったため、お子さんがたくさん来るのかなと思っていたのですが、 年齢問わず大人の方にも大人気!特にプログラミング体験は親御さんも関心があり、お子 さんと一緒に体験をしていました。

そして大抽選会ブース!

当初職員は2人配置の予定だったのですが、あまりに忙しく副総括である私自身もこちらで動き回っていました。景品を考えるにあたり、当たった人にとって何が嬉しいのか、何を 景品にしたら美唄の PR につながるかを考えて選定しました。外れなしで一番下の5等に JA びばいの雪蔵工房ななつぼしパックご飯と JA みねのぶの香りの畦道ハーブ米ななつぼしを選定しましたが、やはりお米人気が強く5等でも大変喜んでいただけました。 結果としましては、応援団には新たに264名入団いただきました!ありがとうございます!







岩本さん×松谷さんステージイベント

ステージイベントは4組の登壇者(美唄市地域おこし協力隊 真船創太さん、美唄ブラックダイヤモンズのスペシャルアンバサダー兼テクニカルアドバイザー&元北海道日本ハム投手 岩本勉さん、株式会社雪屋媚山商店代表取締役 本間 弘達さん、やすと横澤さんと MC 松谷さんに盛り上げていただきました。美唄市の概要や今まちづくりとして取り組んでいること、雪の利活用について、美唄ブラックダイヤモンズなどなど美唄を知らない方にも美唄の様々な面を知っていただけたかと思います。

さらに、岩本さんとやすと横澤さんのステージ中にはエフエムびばい(@fmbibai)による BIBAI RADIO の公開収録も行われました!

リスナーから寄せられた「ブラダイの推しは!?」といった気になる質問にズバリと回答! 収録の内容は以下ホームページから聴けますのでぜひお聴きください。

エフエムびばいはこちら↓

https://fmbibai.com/

最後に一生懸命誘客してくれたマミィーちゃんとヤキトリ男!

付き添い人員の関係で今年は 1 匹?ずつ登場し、1階の入り口から3階のイベントスペースまでお客さんを連れてきてくれました!

とにかくマミィーちゃんの人気がすごい!子どもたちに囲まれ、外国人の方からも写真も 撮られ大人気!マミィー!マミィー!マミィー!!

ヤキトリ男の出番は1回だけ…この言葉でお察しください。

配送…いえ、旅費がかかるので2つに分裂してもらい、でっかいキャリーケースに入れて手で美唄から東京まで運びましたが、子どもたちには怖がられ、パンチされていました。

刺さる人には刺さりますが、大衆人気獲得までの道のりは長いですね。







ヤキトリ男…

1階から3階までゆるキャラ以外にどうやってお客さんを誘導したのか。

こちらはポケットティッシュにチラシを入れ、しそハスカップグミと一緒に通行者に渡していました。しそハスカップグミの効果は勿論ですが、グミがなくなってからもポケットティッシュによる宣伝効果で、ほどんどの方がポケットティッシュを持って来場していました。情報をお伝えするのにチラシでは貰ってもらえないため、必要な情報をピックアップしてティッシュと一緒に渡す。スタンプラリーもですが、このイベントを通して、動線のコントロールと誘客について成果をあげられたのかと思います。



ポケットティッシュ チラシデザイン

終わりに、本イベントにご来場くださった皆さま、会場で出展いただきました皆さま、スタッフ・職員など関係者の皆さまのおかげでイベントが成功しました。誠にありがとうございます。

このイベントでの結果を活かし、ふるさと美唄応援団というつながりをより良いまちづく りにつなげていけるようこれからも尽力して参ります。

引き続き美唄市とふるさと美唄応援団をどうぞよろしくお願いいたします!

2024年11月 ふるさと美唄応援団事務局

